

11月10日(日)北区コミュニケーション・モア11月例会は、二神麗子講師による第4回目の手話学習会を行いました。当日は、会員19名、新会員1名、非会員7名、合わせて27名の方にご来場いただきました。

ミニ講演「手話と出会って」

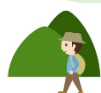
Kさん：学校も会社も僕以外は健聴者。難聴者との出会いを求めてネットでコミモアを知った。ここは温かい人ばかりで、来るのが楽しい。手話を学ぼうと思ったのも、コミモアで手話を勧められたから。手話力はネイティブレベルを目指している。



Iさん：3年前に手話の勉強を始めた。その時は健聴だったが、2年後に難聴になった。手話を学んでいて良かったと思った。手話との出会いは新宿区の手話講習会。点字を覚え、視覚障害者の方のサポートもしている。今後も手話の勉強を続けていきたい。

Sさん：3歳のときに薬の副作用で難聴になった。50dBくらいだったので、ずっと健聴者に囲まれて過ごしてきたが、6年前に急に聴力が落ちた。手話との出会いは三田の手話講習会。今、日本手話の勉強をしている。手話がもっと広がってほしい。私も手話を広めるお手伝いをしていきたい。

二神先生：私もミニ講演のお話を聞くのが楽しみ。一人一人手話に対する考え方が違う。手話を知ったことで世界が変わったというお話を聞くと、お手伝いさせてもらっている喜びを感じる。



コミ男とモア子のしゅわ談義



コミ男：二神先生の手話学習会も4回目。僕は皆勤だよ。

モア子：頑張ってるね。9月に学んだ「首振り」は忘れてなかった？

コミ男：「ムリ」「ワカラナイ」「ヤラナイ」と表現するときに、首を横に振る技術だね？最初はぎこちなかったけれど、先生から「上手に首を振れていますね」と褒められたよ。

モア子：素晴らしい！今日は、何を学んだの？

コミ男：「YES-NO 疑問文」だったよ。「あなた/将棋/デキル？」「あなた/地図/ワカル？」「あなた/山登り/ヤル？」の例文の波線部分を表現するときに、眉を上げて顎を引くんだ。

モア子：手だけでなく、顔で表情をつける練習なのね。目をいっぱい見開くと眉も自然と上がると思うわ。

コミ男：うん。その感覚を覚えていくよ。♪ちゃんまげさんが逃げた♪の歌を聞きながらのハンドマッサージも新鮮だったし、ピンゴゲームも盛り上がったね。

モア子：指先があったかくなると、手話表現しやすくなるね。次回は1月だとか…待ちきれないですね。



.....
本日の学習のポイント…「YES-NO 疑問文」で聞かれたとき、「はい」「いいえ」をはっきり言うこと。「はい」の場合は、しっかり、うなづいたあとに「デキル」「ワカル」「ヤル」と答えるといい。